令和元年度 北陸地方整備局

第2回事業評価監視委員会 議事録(概要)

1. 日 時:令和元年12月10日(火)13:15~15:05

2. 場 所:北陸地方整備局 4階 共用会議室

富山河川国道事務所 3階 大会議室(TV会議)

3. 出席者:委員)阿部委員長、飯野委員、犬飼委員、小野委員、小柳津委員、菊野委員、 高原委員、林委員

> 整備局)局長、総務部長、企画部長、建政部長、道路部長、営繕部長、用地部長、 統括防災官

事務所)金沢河川国道事務所長、信濃川下流河川事務所 副所長、 信濃川河川事務所長、千曲川河川事務所 副所長(TV会議)、 富山河川国道事務所長

4. 審 議

(1) 再評価

<重点審議>

- 1) 道路事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)の とおり事業継続することが妥当。

○国道470号 輪島道路

■意見

- ・観光面でも大変重要な道路だと思う。
- ・事業の重要性に異議はないが、地質の事前調査の方法については、柔軟な調査計画を立て、それぞれの場所にあった調査を実施していただきたい。

<重点審議>

- 2) 河川環境事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)の とおり事業継続することが妥当。

○信濃川総合水系環境整備事業

■意見

- ・自然再生や水辺整備は、大変重要な事業だということは認識している。
- ・環境整備事業は治水対策とバランスをとりながら実施していく必要がある。

<一括審議>

- 3) 河川事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)の とおり事業継続することが妥当。

○信濃川河川改修事業(大河津分水路)

■意見

- ・とても大切な事業だと思う。引き続き実施していただきたい。
- ・先般の台風第19号による災害を受けて、改めて大河津分水路により、地域が守られていることを強く感じた。
- ・整備が進むことで、逆に人々の防災面への意識が薄れないよう、事業の目的や内容、工夫している点などの情報発信についても、同時並行でしっかり実施するようお願いしたい。

<一括審議>

- 4) 道路事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)の とおり事業継続することが妥当。

○国道41号 猪谷楡原道路【防】

■意見

・特になし。

(2)事後評価

- 1) 道路事業の事後評価
 - ■対応方針(原案)について 以下の事業について審議した結果、今後の事業評価および改善措置の必要性はない。 ○国道470号 七尾氷見道路

■意見

・事業については、しっかりと効果が発現されている。

以上